

市民と福祉をむすぶ

かけはし

第168号
2018
6月

■編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）
平成30年6月15日発行 ■電話 (079) 662-0160 ■FAX (079) 662-0161 ■E-Mail :info@yabu-shakyo.jp
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

▶大屋民生委員児童委員協議会によるグリーンベルトの除草活動（11月6日、大屋地域局周辺）

55回目の「善意の日」



市内各地域で啓発活動を実施



◀たくさんのゴミを拾い満足そうな園児たち（大屋こども園周辺）

「善意の日」
県民ひとりひとりの善意と誠意を結び、集めてることによって、明るい豊かな郷土づくりがすすめられることを願い、昭和39年に6月1日を「善意の日」と制定しました。県と県社会福祉協議会が共同主催者となり、県内全域でいろいろな活動が行われています。

6月1日の「善意の日」に合わせて、市内各地域で募金や奉仕作業などの啓発活動が行われました。
大屋地域では、民生委員・児童委員20人が大屋地域局周辺でグリーンベルトの除草作業を行い、参加した民生委員・児童委員は「きれいになった花壇を見て、住民や大屋に来てくれたみなさんが少しでも和んでくれたらうれしいです」と話していました。
また、大屋こども園の園児18人は農道や河川のゴミ拾いをしたほか、市役所周辺では募金活動が行われるなど、善意の輪が広がりました。

**まず隣から広げよう
たすけあい**

「住み慣れた場所で暮らしたい」を応援



▲「お元気ですか」の声かけとともに弁当を手渡します(=5月25日、関宮地域)

在宅福祉サービスの紹介

No.1 給食サービス

安否確認の声かけが心をつなぐ

養父市社協では、「誰もが住み慣れた場所でその人らしく暮らし続けるためのサービスを推進する」ことを基本活動の一つに挙げ、高齢者や障害のある人へ、さまざまな福祉サービスを提供しています。

今回は、給食サービスについて紹介します。

◆給食サービス事業とは

市内の概ね70歳以上のひとり暮らし高齢者や障害のある人で、調理が困難な方が利用しています。

この事業がめざすのは、栄養バランスのとれた食事を定期的に提供し、利用者が健康管理に努めていただくこと

と、配食ボランティアが声をかけ、お弁当を手渡しする安否の確認です。

養父市からの受託事業でさまざまな関係機関と連携をとりながら、毎週水・金曜日に行っています。

◆ボランティアが活躍

配食のボランティアのほかに、お弁当につける「給食のしおり」を作成する、絵手紙ボランティアが活躍しています。水曜日は松村明子さん(加保)、金曜日は小谷穂さん(関宮)が描いています。

しおりには、四季折々の風景や俳句、安否を気遣う言葉が添えられています。

◆配食ボランティアから一言

お弁当をお届けして、利用者さんの元気な顔を見ると安心します。皆さん気さくにお話してくださってこちらもありがたいです。「コーヒー飲んでいって」と言われることも。ただ、訪問した時に鍵がかかっていたり姿が見えなかつたりした時は、何かあったのかと心配ですので、なるべく家にいていただくか、留守にされるときは社協に電話してほしいです。

◆こんなことがありました

ボランティアのNさんがTさん宅を訪問したところ、Tさんはベッドから起き上がれず「救急車を呼んで」とろれつのない口で助けを求めました。Nさんは消防署に通報するとともに社協へも連絡を入れ、職員、民生・児童協力委員も駆けつけました。Tさんは救急搬送され入院しました。

◆利用者の声

利用者の藤原サキエさん(大塚)は「毎回ボランティアさんの訪問を楽しみにしています。『体調はどう』『困っていることはない』『優しく声をかけてくださり、見守られているので、とても心強いです』と話していました。

また「ボランティアさんが声をかけてくれ、色々とお話できるのを楽しみにしています」「しおりの内容が素晴らしい。メッセージを見て元気になる。ありがとう」の声もきかれました。



▲お弁当はしおりを添えてお届けします

地域共生社会実現に向けて！

職員体制のお知らせ (エリア別)

本部・八鹿

事務局長 石田 文孝
 事務局次長 森本美弥子
 地域福祉課長 吉田 明博
 介護福祉課長 小畑 美鈴

■地域福祉課

【☎079-662-0160・8080】

【総務係】

係長 吉谷 進一
 主事 間戸場葉子
 中尾 花世
 事務職員 木村 昌美
 清掃業務 守本よし子

【地域支援・生活支援グループ】

主任 佐藤 泰昭
 主事 宮本 早紀
 ふれあい訪問員 走出 潤子
 足立 彰子
 移送運転員 川濱 智
 田中 枚男
 大橋 志朗

通所型生活機能向上サービス

サポーター 足立 彰子
 日常生活自立支援事業
 生活支援員 田村 和子

■介護福祉課

【☎079-662-0666】

【訪問介護事業所】

管理者兼サービス提供責任者 佐々木千代里
 サービス提供責任者 太田垣和代
 宇和野麻由香
 訪問介護員 藤岡さゆり
 吉井 洋子
 村上 晴美
 山崎寿美子
 佐藤みさお
 大下さちよ
 世登 元美
 内田 博子
 福岡 範子
 水谷 淑子
 加藤 勝美
 木村 幸子
 中尾美也子
 石田 美鈴
 村上 晴美
 金海 瞳
 秋田 牧子
 横山 祐子

登録訪問介護員

訪問型生活機能向上サービス
 サポーター 守本やよい

【居宅介護支援事業所】

管理者兼介護支援専門員 中川みゆき
 主任 矢野とも子
 介護支援専門員 大橋 志朗

【居宅介護支援事業所 (つづき)】

介護支援専門員 榎本祐三子
 小野山輝美
 雲田 晴美
 藤原 綾
 小谷 珠美
 間戸場葉子
 事務職員 田村智香子

【訪問入浴サービス事業所】

看護師 中野はるみ
 介護員 藤原 幸代
 介護員兼運転員 小林 秀敏

【福祉用具貸与事業所】

専門相談員 小谷 珠美
 平山 美子
 田中 枚男

【障害者相談支援事業所】

相談支援専門員 羽瀨 弘美
 谷本 好美
 相談員 西谷 桂子

養 父

■地域福祉課 [☎079-664-1142]

【地域支援・生活支援グループ】

係長 加来 顕達
 主任 岩佐 栄介
 子どもの冒険ひろば

プレーリーダー 大川 真紀
 ふれあい訪問員 走出 潤子
 通所型生活機能向上サービス

サポーター 早田喜代子
 安井富美子
 足立 彰子

日常生活自立支援事業

生活支援員 北本 博子
 伊藤かをる
 田村 すみ
 西垣 春枝

■介護福祉課

【居宅介護支援事業所】

介護支援専門員 片山亜由子

大 屋

■地域福祉課 [☎079-669-1598]

【地域支援・生活支援グループ】

主任 小泉 一輝
 主事 村上なぎさ
 ふれあい訪問員 尾崎いずみ

移送運転員 杉尾 頼人

子どもの冒険ひろば 長瀬 邦彦

スタッフ 藤岡美弥子

大谷 京子

竹田 茂樹

【大屋 (つづき)】

通所型生活機能向上サービス
 サポーター 正垣 智子
 中尾 和代
 石田 尋子
 日常生活自立支援事業
 生活支援員 北尾 千阪
 近藤穂津子

■介護福祉課 [☎079-669-1598]

【高齢者相談センター】

介護支援専門員 岩崎 恵子

【訪問介護事業所】

サービス提供責任者 佐藤 和代
 宮崎 照美
 岡本 満
 羽瀨 洋子
 登録訪問介護員 安達記代子
 上垣真由美
 田村 公子
 安達 恵子
 安達 敏子

【デイサービスセンター「ふれあい」】

【☎079-669-2013】

管理者兼生活相談員 田村 五月
 介護員兼生活相談員 間戸場はるみ
 小林智津美
 大石 沙織
 矢野尾ちる子
 藤原 友子
 上垣やえみ
 上田いそ美
 水田美紀子
 内田いづみ
 福岡 恭子
 松田 泉
 井上ゆり子
 藤原 幸代
 田村 恵子
 梅田真由美
 上垣 京子
 和田千恵美
 正垣久美子
 井原 路明
 西谷 清隆
 佐田 伸二
 雑賀 恵美
 砂治 英美

看護師

介護員

調理員

介護員兼運転員

運転員兼介護員

歯科衛生士

栄養指導

介護員

【関宮 (つづき)】

移送運転員 川本 勲
 子どもの冒険ひろば
 スタッフ 中野 博子
 西垣 保巳
 安達 昭二
 森本 勉
 通所型生活機能向上サービス

サポーター 村上 京子

栃本志津代

日常生活自立支援事業

生活支援員 橋本 雄一

中野 博子

■介護福祉課

【☎079-667-3248・3249】

【高齢者相談センター】

介護支援専門員 木谷 英子

【訪問介護事業所】

サービス提供責任者 森本 恭子
 小谷 恵
 訪問介護員 西谷加代子
 登録訪問介護員 雲田美知子
 村上 京子
 岩佐いつ子

【関宮通所介護事業所】

管理者兼生活相談員 雲田 千春
 介護員兼生活相談員 藤本 陽子

看護師 藤下あゆみ

看護師 津崎 幸子

看護師 西本 博子

看護師 山根 和子

看護師 井上しづ江

看護師 内田 博子

看護師 竹枝 芳恵

看護師 岩佐加奈子

看護師 西口 環

看護師 森本 照子

看護師 三宅 良弘

看護師 谷垣 幸子

看護師 岡本 恭輔

看護師 世登さな糸

看護師 上田多美子

看護師 鶴井 秀子

看護師 田中 麻子

看護師 山本 和則

看護師 藤林 幹雄

看護師 西垣 友子

看護師 栄養指導 砂治 英美

職員数 (平成30年6月1日現在)

*正規職員 38人

*嘱託職員 6人

*臨時職員 100人

合計 144人

▶難しいところは、ボランティアさんに手伝ってもらいます(5月14日、大屋小学校)



今月の 支部だより

養父支部

子どもの
冒険ひろば

なごしてあげようか？ 大屋放課後プレパーク

養父市社協では、放課後の時間、子どもたちが自由な遊びを通して生きる力を育む「放課後プレパーク(子どもの冒険ひろば)」を大屋地域と関宮地域で毎月2回ずつ開催しています。

このひろばは、子どもたちが「自分の責任で自由に遊ぶ」を原則に、土・木・水などの自然の素材を使って、スタッフや地域のボランティアが見守る中で、いさよと遊ぶことができます。

5月14日、大屋地域の開催場所である大屋小学校では授業を終えた子どもたちが学校から急いで広場に走ってきました。ボランティアが「おかせり」と声をかけると「ただいま」と返事をしてプレパークがはじまります。

早速、のこぎりで木材



◀「プレパークに参加するようになって仕事が得意になった」と笑顔で話す参加者

を小さく切ってキーホルダーにしたり、ラップの芯を使ってオリジナルのステッキを作ったりして、個性的でアイデアのいっばい詰まった作品を手際よく作り上げていました。

3年生の小田垣拓磨くんは「木工が大好き。力がいるけど、木を切ったり釘を打ったりするのがとても楽しいです」と笑顔で話していました。

ボランティアスタッフを15年続けている藤岡美弥子さん(宮垣)は「子どもたちにとってプレパークは貴重な経験となるので、大いに参加して欲しいです」と話していました。

「木工が大好き。力がいるけど、木を切ったり釘を打ったりするのがとても楽しいです」と笑顔で話していました。

ボランティアスタッフを15年続けている藤岡美弥子さん(宮垣)は「子どもたちにとってプレパークは貴重な経験となるので、大いに参加して欲しいです」と話していました。

お知らせ 点字ボランティア フォローアップ教室

過去に点字教室を受講した方を対象にフォローアップ研修を下記の日程で開催いたします。
ぜひ参加してください。

- とき 平成30年7月 7日(土)
7月21日(土)
7月28日(土)
- ※いづれも 9:30~11:30
- ところ 養父市社会福祉協議会
地域交流センター福祉の杜
- 【連絡先】
養父市社会福祉協議会事務局
電話：079-662-0160
FAX：079-662-0161

福祉総合相談員

氏名	行政区
上田 力	下八木
橋本千賀代	馬瀬
高階 博	能座
藤本 茂樹	中米地
井上恵美子	由良
水田 陽子	筏
米田 渡	小路頃
佐野 静子	大谷

任期：平成30年6月1日~平成32年5月31日

結婚相談員

氏名	行政区
高岡けい子	大森
川角 範子	小山
松田 穆子	小城
田村 光枝	森
近藤穂津子	筏
西川三喜子	宮垣
福井 勝子	関宮
濱田 房子	関宮

(敬称略)

養父市ボランティア・市民活動センター運営委員

氏名	行政区
山田 稔	天子
宿南 安枝	寄宮
田村 和子	坂本
片岡なつ子	上箇
西垣 春枝	三谷
藤本 好則	口米地

(敬称略)

任期：平成30年6月1日~平成32年5月31日

福祉総合相談員・結婚相談員の紹介

養父市社協では、身の回りの困りごとや結婚に関する相談所を毎週金曜日(10時~12時)に開所しています。

6月1日付けで就任した総合相談・結婚相談の相談員をご紹介します。

養父市ボランティア・市民活動センター運営委員の紹介

ボランティア・市民活動センターでは、ボランティアの連絡や調整、育成と活動を進めています。

6月1日から、左記の方々が運営委員として就任しましたのでご紹介します。

今月の かけはしさん



ふじわら しげたか
藤原 重孝さん
(大久保)

82歳の今年、平成15年からボランティアとして続けてきた給食サービスの配食をはじめ、放課後プレーパークで、子どもたちの木工遊びのお手伝いなどをする活動を5月末でやめることにしました。

活動を振り返ると、子どもにも昔遊びを伝える活動を通じて、多くの子どもたちと知り合い、その成長を見守ることができました。また、私の姿を見ると手を振ってくれたり、大きな声で挨拶を交わしたりするのがとても嬉しかったです。

これからも早寝早起き規則正しい食事に気を配りながら、区での自分の役割やできる仕事をしていきたいと思えます。

善意銀行だより

平成30年4月16日〜平成30年5月15日 (敬称略)

預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています。養父市善意銀行へ寄付金の預託をされた方は寄付金控除を受けられる場合があります。詳しくは事務局までお問い合わせください。

- ▼**香典返し**
- 岩崎 藤坂 昭二 30,000円
- 馬瀬 廣瀬 勝彦 30,000円
- 青山 多田 保男 50,000円
- 小山 小林 雪子 30,000円
- 上野 守本 英昭 50,000円
- 稲津 岡本 克己 30,000円
- 大藪 久保田明仁 30,000円
- 加保 北尾 行雄 50,000円
- 大杉 正垣 吉規 30,000円
- 出合 岡本 一彦 30,000円
- 尾崎 富田 美里 30,000円
- 吉井 菅 益子 金一封
- ▼**亡父供養**
- 中 向 芳孝 30,000円
- ▼**花まつり収益金**
- 日光認定こども園保護者会

▼善意の寄附

匿名368回 10,000円

▼物品の寄附

- 京口 西岡 尚一
- 洗濯用洗剤、食器用洗剤 田村 純一
- 森 たけのこ
- 大坪 田路 昇
- 未使用はがき
- 中間 上垣 巖
- ほづれん草

▼寄附金 44万円

- 三宅 佐藤 正巳
 - 調理用油、食器用洗剤、洗濯用洗剤
 - 尾崎 富田 美里
 - 紙おむつ
 - 匿名 5人
 - ポータブルトイレ消臭液
 - 布用消臭剤、ウエットティッシュ、口腔ケアスポンジ、とろみ調整食品、入れ歯洗浄剤、おしりくつき、食事前エプロン、紙おむつ、上白糖、未使用はがき、口腔ケア用ウエットティッシュ
- 寄附金 44万円**
ありがとうございました。

子育てサロン、放課後プレーパークの案内

- 子育てサロン伊佐**
日時 7月2日(月)
10:00〜11:30
場所 伊佐ふれあい倶楽部
- 子育てサロンすくすく**
日時 7月10日(火)「水遊び」
10:00〜11:30
場所 三宅団地集会所
- 子育てサロンそよ風**
日時 6月25日(月)
10:00〜11:30
場所 ふれあいいきいきサロンそよ風
- 子育てサロン関宮**
日時 6月25日(月)
10:00〜11:30
場所 関宮ふれあいの郷
- 子育てサロン高柳**
日時 6月27日(水)「七夕まつり」
10:00〜11:30
場所 高柳ふれあい倶楽部
- 大屋放課後プレーパーク**
日時 7月2日・9日(月)
14:30〜16:00
場所 大屋小学校
- 関宮放課後プレーパーク**
日時 7月6日・13日(金)
14:30〜16:30
場所 関宮健康増進施設 軒下

図書カードが当たる！

分割バスケット

バラバラになった漢字を組み合わせて2文字の言葉を完成させましょう。

■ヒント 1ページ「6月1日は〇〇の日」



■**応募方法** はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を「**見**になった」**意見**・**感想**をお書き添えの上、「応募ください」。

正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

■**〆切** 平成30年6月30日必着

■**応募先** 〒667-0022

養父市八鹿町下網場320

「福祉の社」内

養父市社会福祉協議会

FAX 662-0161

★前回の答えは

『募金』でした

- 中尾乃笑瑠さん(諏訪町)
 - 植木 艶枝さん(伊佐)
 - 中井 理沙さん(広谷二)
 - 岩谷 睦子さん(養父市場)
 - 上垣 巖さん(中間)
- 以上5名の方が当選されました。おめでとうございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談 13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 6月22日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 7月6日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 7月13日(金) 社協養父支部
- ◆ 7月20日(金) 大屋保健センター
- ◆ 7月27日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 8月3日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 8月10日(金) 社協養父支部
- ◆ 8月17日(金) 大屋保健センター

弁護士による無料法律相談 13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成30年7月18日(水)
- 場 所 社協養父支部
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談 8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、日常生活自立支援事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月～金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。



あおい 齋藤 碧ちゃん 3歳5カ月(右)
ひろむ 啓ちゃん 1歳(左)
(寄宮・姉弟)

うちげえの



りょう 綾さん(父)と ゆい 惟さん(母)に聞きました♪

◆名前はどのようにつけましたか？

結婚式のパーজনロードや新婚旅行で見た大聖堂のステンドグラスの青色が印象的で、その年に上の子はやって来てくれたので「碧」、下の子はお母さんと同じ画数の字を選んで「啓」と名づけました。

◆今、興味をもっていることはなんですか？

碧は即興で歌いながら踊ることが好きです。啓はその歌を聞きながら体を揺らしたり、足をピョコピョコ動かしたりしています。

◆ご両親から一言メッセージ

2人が毎日すくすくと成長している姿を見られて、お父さんもお母さんとても幸せです。これからも仲のよい家族でいようね。

まちのボランティアSun's

きく え かい み た に し ぶ ～菊恵会三谷支部～ (養父支部)

私たちのまちのボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナーです。

代表 山崎たみ子 / 会員数5人 / 平成2年8月結成

*どのような活動をしていますか？

私たちは山賀流の民謡・舞踊を習っているグループです。毎月3回、2時間ほど踊りの稽古をしています。また、年に6～7回、他支部の会員と合同で、いろいろな高齢者施設を訪問し、舞踊などを通して、利用者の方々の交流を楽しんでいます。

*結成のきっかけは？

平成2年、婦人会を中心に老化防止のために何か活動を始めようとの声かけで結成しました。結成当初はたくさんの方が参加していましたが、月日とともに会員数が減り、現在の人数で活動を続けています。

*活動での喜びは？ 悩みは？

高齢者施設の訪問では、利用者の方々から真剣な眼差しで見つめられたり、踊りに合わせて手を叩いて一緒に身体を動かされたり、時には涙を流される方もあります。とても喜んでいただき、つつい私たちも笑顔になり、「また来ます」と約束して帰路につきます。いい加減な

踊りをしてはいけないと目標を持つことで、稽古の励みになっています。

*今後の抱負は？

これからも民謡・舞踊の稽古と施設訪問を続け、いろいろな方々との交流をしてきたいです。新しい会員さんの入会も大歓迎です。



▲利用者と一緒に盆踊りを踊りました(=4月5日、いきいきサロンそよ風)



この広報紙は共同募金配分金が使われています。

⑥ 第168号 かけはし